



(参考資料)

1. プログラム概要

- (1) 科目名 陸前高田プロジェクトー震災復興に関する課題基盤型学習ー
- (2) 担当教員 高井明子氏 (国際 NGO 団体「Save the Children」事務局次長)
Yi Zhang 氏 (スタンフォード大学内 NPO 団体 VIA (Volunteers in Asia) スタッフ)
協力：陸前高田市参与兼 NPO 法人陸前高田市支援連絡協議会 (Aid TAKATA)
代表 村上清氏
- (3) 履修人数 立教大学 学生 11 名、スタンフォード大学 学生 7 名 (予定)
- (4) スケジュール
 - ① 事前研修 7月15日 (土) 13:30~15:30
8月26日 (土) 13:00~17:00
9月5日 (火) 6日 (水) 10:00~16:00
※スタンフォードの学生は9月5日より合流
 - ② 現地研修 9月7日 (木) ~11日 (月) 4泊5日
 - ③ 事後研修 9月12日 (火) 10:00~16:00
- (5) 単 位 2単位
- (6) 使用言語 英語



2016 年度研修の様子

2. スタンフォード大学とのこれまでの取り組み

【2015年度】

課題「陸前高田の魅力在海外に向けて発信してください」

(課題提供元：陸前高田市)

参加学生：立教学生 13 名、スタンフォード学生 7 名

【2016 年度】

課題「陸前高田の魅力をとりとめてコンテンツを作成し、発信しよう」

参加学生：立教学生 7 名、スタンフォード学生 7 名

3. 陸前高田グローバルキャンパス

立教大学と陸前高田市は、2003 年より^{やはぎ}^{おいで}矢作町生出地区で開始した夏季の正課外教育プログラム「林業体験」を契機として友好関係を深めてきたことから、2011 年 6 月に陸前高田市を「重点支援地域」に指定して、災害ボランティアをはじめとした復興支援活動を実施してきました。そして、同市と本学が、長期かつ、より多様な分野での連携・協力を実施するため、2012 年 5 月 23 日に「連携及び交流に関する協定」を締結。2017 年 4 月には、本学と岩手大学が、同市において教育研究および幅広い交流に係る拠点を設置し、地域創生を担う人材の育成や地域社会の創造を市民と共に推進することを目的として、「陸前高田グローバルキャンパス」を開設しました。この取り組みは私立大学連盟「多様で特色ある私立大学の地方創生の取り組み」として高く評価されています。

本学は今後も現地住民、行政、NPO 等との交流を基本に据えつつ、「震災の歩みに学ぶ」を基本に、学生が現地の状況を理解し、住民の方々の思いに寄り添い、行動を起こすことにも繋がる具体的かつ多様な活動を目指していきます。

※ 「陸前高田グローバルキャンパス」は RIKKYO VISION 2024 事業の一環です。

RIKKYO VISION 2024 <http://www.rikkyo.ac.jp/about/activities/rv2024/>